

2021 Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ YMF5 葉山 学年 8 氏名 後藤 大志		
大会名	OP級 アジア・オセアニアセーリング選手権大会		
開催地	タイ、パタヤ		
大会期間	11/6~11/12		
セーリングNo	3400	最終順位	26位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当西村までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温、水温ともに高かったため、ウエアは夏用がよかったです。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	海面全域潮が速く、陸に近づくにつれて潮は弱くなりませんでした。風は左から吹いてくるものが多く、風が強くなるにつれて左に吹いていく感じでした。
セッティングで注意したこと	あまり吹かない時期だったので、パワーフルなセッティングにしました。
セーリングで注意したこと	潮が強くて、波が複雑だったので、ヒールして流さないように体の動きを増やしました。また、テラーを止めてしまわないようにテラーの動きを最小限にするように気をつけました。
海上で練習したこと	すべり、動作の確認、他のチームとのスタート練習、コース練習。

実際のスベリはどうでしたか？	波が止まってしまう、海外選手を過剰に意識してしまったり なので、あまり良くなかった。
スタートは、どうでしたか？	後半は潮上から出ることを意識して、良くなりました。
コース戦略はどうでしたか？	客観的に状況分析ができず、あまり良いコース取りができてなかった。
自分より上位の選手との違いは？	コース戦略
国内の練習で役立ったこと	動作練習、ジェームスとの強化練習
国内の練習で足りなかったこと	国内だけの練習では不足していた。
印象に残った外国選手は？	THA 1896
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	食事が全くといっていいほど違うので、体調管理が難しかった。
今後の課題と目標は？	コースのとり方に統一性を持たせ、成績を安定させる。そして、 世界選手権に出場する。
JODA への要望	もっと海外遠征の機会を増やしてほしい。
その他	貴重な体験をさせてくれたこと、ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会